

2006年1月14日

各位

日鉱金属株式会社
三井金属鉱業株式会社
パンパシフィック・銅株式会社

フィリピン共和国・フィレックスマイニング社からの高金品位銅精鉱の融資買鉱について

当社は、フィリピン共和国大手金・銅生産者であるフィレックスマイニングコーポレーション（以下「フィレックス社」）との間で、同社が現在稼働中のパドカル鉱山にて計画している鉱体下部開発（2005年末生産開始・2011年終掘予定）に対する開発資金融資、並びに同社が生産する高金品位銅精鉱の長期買鉱について基本合意に達し、このほど覚書を締結いたしました。

今般、合意に達した主要事項は次のとおりであります。

- (1) 当社は、フィレックス社に対し、鉱体下部開発資金として1千5百万米ドルを融資する。
- (2) 当社は、長期買鉱契約に基づき、鉱山終掘までの間、年50～70千トンの高金品位銅精鉱をフィレックス社から買鉱する。また、対象精鉱の予想平均品位は、金 約60g/トン、銅 約25%である。（現在は、単年契約に基づく年30～40千トンの買鉱）

上記融資買鉱は、当社の銅原料調達体制を一段と強化し、当社の収益力向上に大きく寄与するものと考えております。なお、今般の基本合意は正式契約の締結・発効を条件としており、今後は、本年3月までの正式契約締結を目途に交渉を進めていく予定であります。

1. フィレックスマイニング社の概要

- (1) 社名 Philex Mining Corporation（フィリピン国法人）
- (2) 本社所在地 フィリピン共和国 マニラ首都圏
- (3) 代表者 Chairman & CEO W.W.ブラウン氏（Mr.Walter.W.Brown）
- (4) 資本金 29.6億フィリピンペソ（2003年9月末現在）
- (5) 設立 1955年
- (6) 従業員数 約2,900名
- (7) 事業内容 フィリピンにおける金・銅鉱山業。生産物は高金品位銅精鉱 生産量（2002年実績） 金 3.8トン/年 銅 19千トン/年

- (8) グループ主要鉱山・鉱区 パドカル (Padcal) 鉱山 (金、銅) (100%権益保有) ブラワン (Bulawan) 鉱山 (金) (100%権益保有、休止中) ボヨンガン (Boyongan) 鉱区 (金、銅) (50%権益保有)
- (注 1 フィリピンペソ=約 2 円)

2. パドカル (Padcal) 鉱山の概要

- (1) 所在地 フィリピン共和国ルソン島北部、バギオ市 (マニラ北方約 200km) の南東約 20km、標高 1,400m
- (2) 地質・鉱床 ポーフイリー 金銅鉱床
- (3) 埋蔵鉱量 185 百万トン (Au 0.56g/トン、Cu 0.25%) 2002 年 12 月末現在
- (4) 稼行対象鉱量 76 百万トン (Au 0.57g/トン、Cu 0.25%) 2003 年 12 月末現在
- (5) 採掘法 坑内掘り
- (6) 生産量 高金品位銅精鉱量 70~80 千トン/年 精鉱中金量: 4~6 トン/年精鉱中銅量: 約 20 千トン/年
- (7) 沿革 1958 年 露天掘り採鉱開始 1963 年 坑内掘りに移行

以上